エネルギー遠隔監視ソフトウェア　GreenTALK Lite

概　要

■ 遠隔地のエネルギー使用量、発電量を手元で確認

Web対応エネルギー監視モジュール『WTM-PW(付番04)』で計測したデータはメールに添付されて送られてきます。遠隔地のエネルギー使用量の見える化や、太陽光発電システムの稼働状態を手元のパソコンでカンタンに確認することができます。

■ 難しい設定作業は必要なし

メールに添付されたデータは、解析しデータベースへ自動取り込みされます。『GreenTALK Lite』のトップ画面から各メニューへは、アイコンを選択するのみ。難しい操作は必要ありません。

■ 後付けで構築可能

既存の設備であっても、モバイルルータとの組み合わせにより通信インフラがない環境でも構築が可能。

1 カンタン操作　2 グラフ表示　3 遠隔監視対応　4 優れた拡張性

導入後すぐに運用可能！ 後付け設置可能！

型　式

GreenTALK Lite

基本機能

- メールに添付された計測データファイルの解析、取り込み
- 指定フォルダ内の計測データファイルの解析、取り込み
- 日報・月報・年報の帳票、グラフ表示
- ポイントの合算、グループ登録が可能
- 計測ポイント別、グループ別に Excel ファイルへ出力が可能

対応モジュール

WTM-PW（付番 04）

動作環境

対応OS	Windows 7 Professional（32bit/64bit）
CPU	Celeron Cual-Core 2GHz以上
メモリ	2GB以上（4GB推奨）　空きメモリ512MB以上
ハードディスク容量	1GB以上の空き
ディスプレイ	XGA（1280×1024）以上推奨
タッチパネル	非対応
マウス	必須
キーボード	必須
ソフトウェア	.NET Framework 3.5.1以上 Microsoft Excel 2007/2010/2013 DB：PostgreSQL（インストール時同梱）
メール受信方法	POP3/IMAP

※メール送受信用アカウントは専用アカウントを取得してください。

仕様・機能

蓄積データ収集間隔	計測器の設定による
データ保存期間	3年間
グラフ表示	積層棒グラフ、折れ線グラフ、棒グラフ
帳票作成	日報、月報、年報
クライアント	1台
合算ポイント数	10ポイントまで

※モジュール設定台数、蓄積ポイント数が約300ポイントを超えた場合は、動作が遅延する場合があります。（上記PCスペック想定）

システム構成



GreenTALK Lite は、セイコーソリューションズ株式会社の製品です

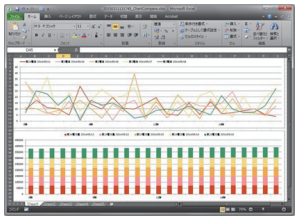
画　面



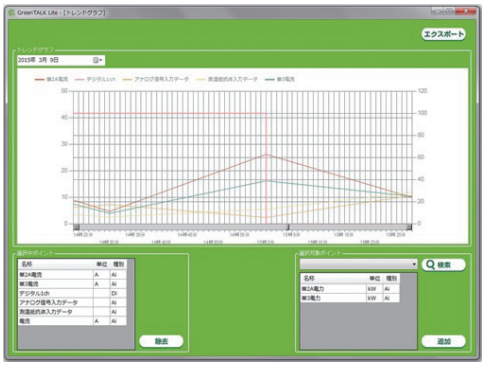
● メイン画面
各メニューへは、アイコンを選択するのみです。
複雑な操作は必要ありません。



● グラフ表示（管理グラフ画面）
表示間隔や日付を指定してグラフ化が可能です。
管理グラフ画面は最大10ポイントを同時にグラフ表示が可能です。
遠隔監視に必要なデータを一つの画面で比較・確認することができます。



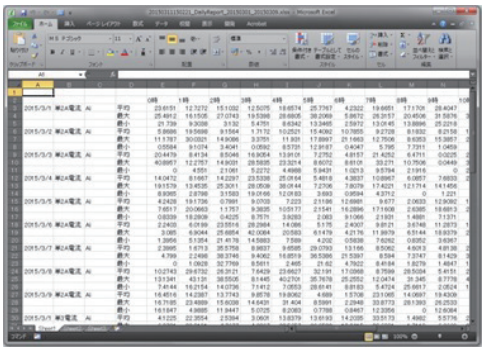
※グラフデータはExcelファイルにエクスポート可能です。



● グラフ表示（トレンドグラフ画面）
トレンドグラフ画面は、最大8ポイントを同時にグラフ表示が可能です。
※グラフデータはExcelファイルにエクスポート可能です。



● レポート出力
ポイント一覧から複数のポイントを選択可能です。
最小、最大、平均の値を時間単位、日単位、月単位で出力できます。



● 帳票作成
計測データをExcelファイルで出力可能です。
日報、月報、年報の他、ポイント別、グループ別での作成が可能です。



● 設定画面
「メール監視」はアドレスやアカウントの種類などを入力、「フォルダ監視」は対象フォルダを設定するのみ。登録・設定が簡単です。